



令和8年度入園児

保護者説明会資料

高島市立 静里なのはな園



520-1511
滋賀県高島市新旭町藁園2305番地
TEL 0740(25)7087
FAX 0740(25)7095
メール nanohana@city.takashima.lg.jp



1. 園の概要	1
2. なんのはな園はどんなところ	2
3. なんのはな園の保育の特色	3
4. 一年の大きな行事	3
5. 一日の生活の流れ	4
6. 服装について	5
7. 費用について	5
8. 持ち物について	6.7
9. 保健安全について	8
入園式・ステップ保育について	9
10. 園での薬の使用について	10.11
お知らせとお願い	12.13
投薬依頼書・投薬チェックカード	別添

1 園の概要

- * 名 称 高島市立 静里なのはな園

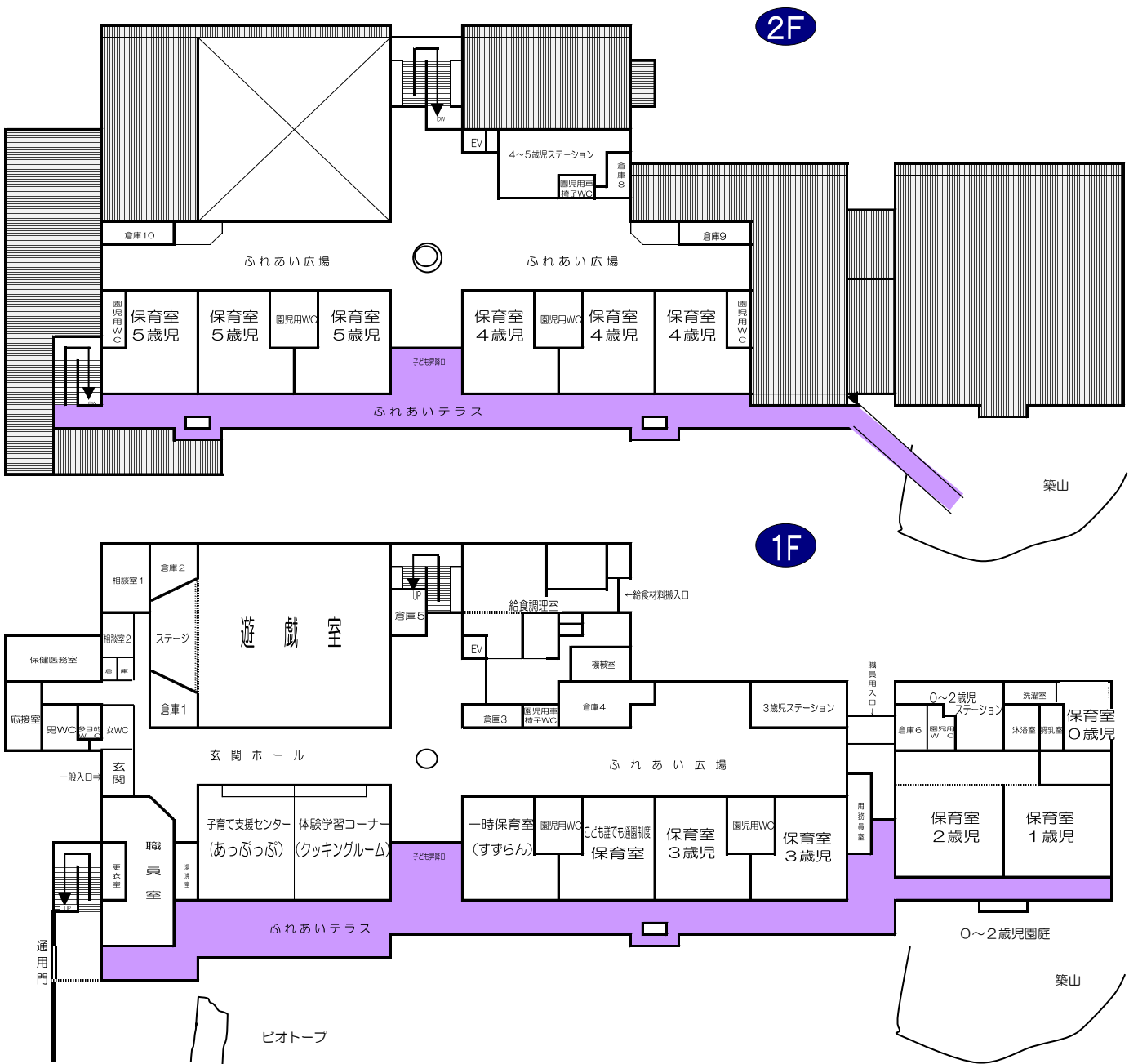
- * 所在地 滋賀県高島市新旭町藁園2305番地

- * 定 員 170名

- * 通園方法 園児バス 徒歩 保護者送迎



静里なのはな園の配置図



2 なのはな園はどんなところ

園 目 標 『かかわり 輝き 思いやり』

～あそびの中で学び、自分の思いや考えを表現して、たくましく生きる子を育てる～

関わり

園や周辺の自然、様々な人との関わりやふれあいの中で、直接体験を重視した保育に取り組み、豊かな生活体験と豊かな心情を育てる。



輝き

保育者や友達と目的をもって活動に取り組み、考えたり工夫したりする中で、自分の考えや思いを表現し、充実感や満足感を味わう。

また、失敗や挫折をした時には、すぐにあきらめず挑戦する気力ややる気を育てる。



思いやり

保育者や友達、異年齢児との生活の中で、話し合ったり、共感したりしながら、生命の大切さや、相手の思いを受け入れられる気持ちを育てる。



めざす「なのはな園」像

- ☆ 子ども達が、安心・安定できる居場所づくりを進める。
- ☆ 0歳児から5歳児の異年齢交流・食育・地域の人々や自然とのふれあいを大切にした保育をし、元気な心とからだづくりを進める。
- ☆ 豊かな感性と想像力をもつ「オンリーワン」を育てる。
- ☆ 親のあり方を学ぶ場として、お互いに育ちあう地域のセンター的役割をめざす。

3 なのはな園の保育の特色

○はだし保育・はだしのリズム・外部講師によるキッズサッカーや運動遊び教室による身体づくり

○遊び込む体験、直接体験を大切にした保育
野菜栽培からクッキングへの食育活動、園をとりまく樹木・木の実・草花・ビオトープ、小動物など、自然との関わりの中で様々な体験を通して、生命あふれる保育、感動する心を大切にする保育



○様々な人々との関わりを大切にした保育
園支援ボランティア、お年寄り、小・中学生、高校生など、様々な地域の人々との交流を通して、思いやりや優しさ、人との関わりを育てる保育



4 一年の大きな行事

春 (SPRING)

入園式・個別懇談・園外保育



夏 (SUMMER)

プールあそび・5歳児デイキャンプ・七夕



秋 (AUTUMN)

運動会・いも掘り・園外保育・祖父母参加・消防署見学・個別懇談



冬 (WINTER)

餅つき・わいわいパーティー・生活発表会・おわかれパーティー・卒園式・修了式



定期的行事

誕生会・発育計測・キッズサッカー

本の森探険・絵本の貸し出し・避難訓練・保育参加



5 一日の生活の流れ

時 間	1号認定（3～5歳児） 幼稚園部	2号認定（3～5歳児） 保育園部	3号認定（0～2歳児） 保育園部
7:30		開園・早朝保育	開園・早朝保育
8:30	開園・順次登園・健康観察・持ち物の始末	順次登園・健康観察・持ち物の始末	順次登園・健康観察・持ち物の始末
9:30	体操・朝の会 生活や季節の流れに応じた遊びや活動	体操・朝の会 生活や季節の流れに応じた遊びや活動	遊び おむつ交換・排泄 おやつ 遊び 片付け
11:15			おむつ交換・排泄 給食準備・給食
11:30	片付け・給食準備	片付け・給食準備	お昼寝準備・お昼寝
12:00	給食・歯みがき 降園準備・帰りの会 遊び	給食・歯みがき 降園準備・帰りの会 お昼寝準備・お昼寝	
14:00	順次降園		
14:30	預かり保育	目覚め	目覚め おむつ交換・排泄 おやつ・帰りの準備
15:00		手洗い・おやつ	
15:30			遊び
16:00		順次降園	順次降園
16:30	最終降園	延長保育(短時間)	延長保育(短時間)
18:30		延長保育(標準時間)	延長保育(標準時間)
19:00		最終降園・閉園	最終降園・閉園

※ 1日の流れはあくまでも目安です。活動内容により時間の変更もあります。

※ 乳児の生活は、個人差がありますので、その子に合わせて配慮しています。

※ お昼寝の期間

3歳児（年間を通して） 4歳児（12月頃まで） 5歳児（7～9月頃）

8 持ち物について

◆ 全ての持ち物に、名前の記入をお願いします。

○園でまとめて用意するもの

名札・シール帳・カラー帽子(2歳児から)・おたより袋・のり・はさみ
・カラーペン(4・5歳児)・クレパス(3歳児)

(クレパス・のり・はさみ・カラー帽子・4歳児のカラーペンは、
個人負担です。)



○ご家庭で用意していただくもの

【0・1歳児】

* 毎日持ってきていただくもの

- ・水筒(お茶を入れてきてください。
ストロー式が望ましいです。年齢に応じて
マグマグ、必要に応じて哺乳瓶など)
 - ・ループ付手拭きタオル(1歳児のみ)
 - ・紙おむつ(補充分)
 - ・おむつ交換用敷きタオル1枚
(「おしり用」と記入してください)
 - ・おしり敷用タオル入れの巾着袋
 - ・おしぼり3枚(30cm×30cm位)
 - ・食食用エプロンはいずれも乾いたものを
ナイロン袋に入れてください。
- ◎上記全てを一つの大きなカバンに入れて
持ってきてください。

* ご家庭で用意いただき園に置いておくもの

- ・ナイロン袋10枚程度
(1枚ずつ名前を記入したもの)
- ・ティッシュ1箱
- ・紙おむつ10枚程度(記名して)
- ・おしりナップ
- ・おむつ交換用敷きタオル2～3枚
(ハンドタオル位の大きさ)
(「おしり用」と記入してください)
- ・体拭き用タオル1枚
(フェイスタオルの大きさ)
- ・園置き着用替え各3組程度
(上下服、シャツ、靴下)
- ・帽子(ゴムをつけて)
- ・お昼寝用布団一式
(夏はタオルケット、冬は毛布など)
- ・雑巾2枚
- ・避難靴(スリッパ以外)
- ・園庭用靴(1歳児のみ)

【2歳児】

* 毎日持ってきていただくもの

- ・通園かばん(リュック型)
- ・カラー帽子
- ・ループ付手拭きタオル2枚
- ・水筒(お茶を入れてください。
ストロー式が望ましいです)
- ・紙おむつ(補充分)
- ・おむつ交換用敷きタオル1枚
(「おしり用」と記入してください)
- ・おしり敷用タオル入れの巾着袋
- ・おしぼり3枚(ハンカチタオル位の大きさ)
と食食用エプロンはいずれも乾いたものを
ナイロン袋に入れてください。

* ご家庭で用意いただき園に置いておくもの

- ・ナイロン袋10枚程度
(1枚ずつに名前を記入したもの)
- ・ティッシュ1箱
- ・紙おむつ10枚程度(記名して)
- ・おしりナップ
- ・おむつ交換用敷きタオル1枚
(ハンドタオル位の大きさ)
(「おしり用」と記入してください)
- ・体拭き用タオル1枚
(フェイスタオルの大きさ)
- ・園置き着用替え各3組程度
(上下服、シャツ、靴下)
- ・お昼寝用布団一式
(夏はタオルケット、冬は毛布など)
- ・雑巾2枚
- ・避難靴(スリッパ以外)
- ・園庭用靴

【3歳児】

* 毎日持ってきていただくもの

- ・通園かばん(リュック型)・カラー帽子・シール帳・ループ付手拭きタオル
- ・水筒(お茶を入れてください。自分で飲めるものとして、ストロー式が望ましいです)
- ・お箸箱3点セット(当初は、お箸は使用しませんので、抜いてください)
- ・コップと歯ブラシ(当初は使用しません。使用時期は、クラスだよりでお知らせします)

◆ 必要に応じて

- ・紙おむつ(補充分)
- ・おむつ交換用敷きタオル(ハンドタオル位の大きさ)(「おしり用」と記入してください)

* ご家庭で用意いただき園に置いておくもの

- ・絵本袋・遊び着・園置き着用替え各2組程度(上下服、シャツ、パンツ、靴下)
- ・ナイロン袋(汚れた服等を入れて持ち帰りますので、次の日に補充してください)
- ・避難靴(スリッパ以外)
- ・ティッシュ1箱・お昼寝用布団一式(保育園部：夏はタオルケット、冬は毛布など)
- ・雑巾2枚

◆ 必要に応じて 紙おむつ10枚程度(記名して)・おしりナップ

【4・5歳児】

*毎日持ってきていただくもの

- ・通園かばん(リュック型)・カラー帽子・シール帳・ループ付手拭きタオル
- ・コップと歯ブラシ(布袋に入れて)・お箸(献立メニューに応じてスプーン等持たせてください)
- ・水筒(お茶を入れてください。衛生上コップから飲めるタイプが望ましいです)

*ご家庭で用意いただき園に置いておくもの

- ・絵本袋・遊び着・給食用エプロンセット(エプロン、マスク、帽子)
- ・避難靴(スリッパ以外)
- ・園置き用着替え各2組程度(上下服、シャツ、パンツ、靴下)
- ・ナイロン袋(汚れた服等を入れて持ち帰りますので、次の日に補充してください)
- ・ティッシュ1箱・お昼寝用布団一式(保育園部)
- ・雑巾2枚

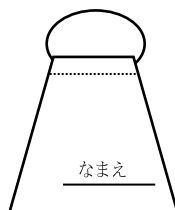
※持ち物につきましては、上記以外に新たに準備をお願いするものもございますので、クラス担任からのお知らせやクラスだより等をご確認ください。

※カバンにつけるキーホルダーや缶バッジは、数多く付けると引っ掛かるなど大変危険ですので、複数取り付けないようにしてください。

※着替えについては、個人の園置き用がない時は、園のものを貸し出しますので、後日洗濯をしてお返してください。
また下着(パンツ)については、衛生面から園で用意した新品を使っています。
この場合は、新品の下着(パンツ)を園にお返してください。
おむつを貸出した場合も、新しいおむつをお返してください。

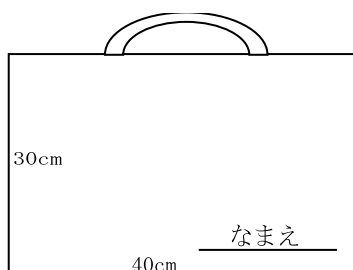
準備していただく物の大きさ

食食用エプロン



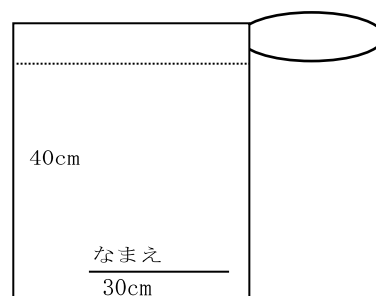
(ハンドタオル・平ゴム)

絵本袋



(布製)

着替え袋



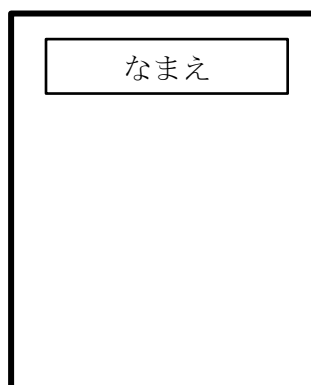
(布製)

布団の名前の書き方について

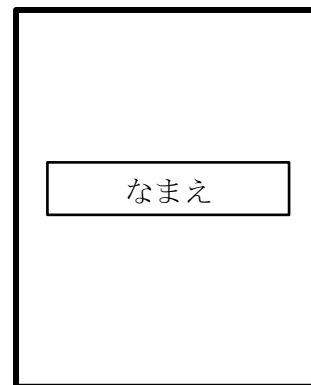
(掛布団)



(敷布団・表)



(敷布団・裏)



9 保健安全について

○給食について

園では、給食を提供しています。メニューは、毎月配信する献立表で確認してください。なお、離乳食段階の乳児さんや献立メニューの中に食べたことがない食材があるお子さんにつきましては、食物アレルギー等の発症の恐れがありますので、必ずご家庭で事前に食べてみてください。

また、きざみ食に移行されましたら、すべての食材を提供しますのでご了承ください。

○アレルギーの対応について

食物アレルギーのあるお子さんには、高島市指定の「アレルギー疾患生活管理指導表」に基づき医師の診断を受けていただき、その指示に従って給食の除去対応をさせていただきます。（必要に応じて解除申込書、再開申込書の提出もお願いします）

除去の食品が多い場合や、重度のアレルギーのあるお子さんに対しては、栄養士との話し合いを入園までに行わせていただきますので、お知らせください。

※「アレルギー疾患生活管理指導表」は、1年に1回提出をお願いします。（年齢に応じて、1年に2～3回提出をお願いすることもあります）

※食べながら（パンやごはんやお菓子等）の登園は、誤食やアレルギー反応を誘発する可能性があるのではありません。



○乳歯のむし歯について

お子さんにむし歯はありませんか。

乳歯だから、どうせ生えかわるからといって、むし歯のままではいけません。永久歯が自然な形で生えてこなかったり、永久歯の歯並びが悪くなり、食べ物のカスがたまりやすくなります。早めに治療を受けましょう。

○水いぼについて

水いぼがある場合、プールや水遊びなどの活動時に体の接触が密になり、感染しやすくなるため、共有のプールには入れません。防水テープを貼る、または、ラッシュガードなどを着用して患部を覆うことにより共有のプールに入っただけで済みます。

○伝染性のある病気（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、風疹、はしか、流行性耳下腺炎、とびひ、手足口病、水痘等）に感染した場合は、必ず、園に連絡の上、医師の許可を得てから登園してください。

インフルエンザの場合は、発症後5日間かつ解熱後3日間は、出席停止となり登園できません。なお、処方された抗インフルエンザ薬は、お家ですべて飲みきってください。

○予防接種について

子どもによっては、接種後に発熱や発疹など副反応が起こることがあります。接種後しばらくは、お子さんの様子に気を配りましょう。

副反応が出るのは、ワクチンの種類にもよりますが、遅くても2～3日以内です。

予防接種後、当日の登園を控え、お家でゆっくり過ごしましょう。

○市の健診を受けるようにしましょう

○保育時間中に、発熱、または平熱でも子どもの様子がいつもと違う場合は、原則、保護者に連絡させていただきます。自宅に保護者が不在の場合は、緊急連絡先を必ず園に連絡しておいてください。

※38℃以上の熱がある場合は、解熱後24時間はお家で様子をみていただきますようご協力をお願いします。

※病気の前後など体調がよくないにもかかわらず、お子さんが「園に行きたい」と言っても大人が判断してください。（子ども自身が体調判断することはできません。）朝、「元気そうなので…」と登園されたお子さんが、保育時間中に悪くなり、緊急にお迎えに来ていただくことが多々あります。結果として、病気が長引いてしまうことにもなりますので、無理をさせずにお家で様子を見るようにしましょう。どうしても、お仕事の関係上、ご家庭でお子さんを見られない場合は、病児保育室「おひさま」のご利用をおすすめします。申請書は園にも置いてありますので、必要な方はお申し出ください。



○爪について

長く伸びていると、日常生活で折れたり割れたりしやすく、ケガにつながる可能性があります。汚れも溜まりやすくなりますので、短く清潔に保ちましょう。給食当番や料理教室がありますので、マニキュアもお控えください。

☆園での投棄について、詳しくはP10「園における投棄の取り扱いについて」をご覧ください。

入園式・ステップ保育について(令和8年4月当初予定)

○4月当初の予定

入園式 4月7日(火) 午前10時～

ステップ保育 4月8日(水)～13日(月)・・・午前中保育11時30分降園
(乳児は11時降園)

(入園当初は、生活環境が大きく変わり、お子さんにストレスがかかります。

園生活に慣れるまでの数日間は、短時間保育とさせていただきます。お子さんによっては、期間を延長するなど、ご協力をお願いすることがありますので、よろしく申し上げます。)

給食開始・平常保育 4月14日(火)～

(参考)

進級児・・・始業式 4月7日(火)

※感染症等の流行状況により変更させていただく場合もございます。

10 園での薬の使用について

園は、健康な乳幼児の集団生活の場ですので、原則として、園職員による園児に対する投薬の取り扱いは行いません。医師の指示などで、やむを得ず保育時間中の投薬が必要となる場合に限り、下記により投薬の取り扱いを行うこととしますので、園にご相談ください。

園での投薬につきましては、お子さんの健康を守るために、慎重に対応していきたいと考えていますので、ご理解をお願いします。

記

園では法律に基づき、原則、医療行為を行うことができません。（医師法第17条、歯科医師法第17条及び保健師助産師法第31条）

しかし、以下の行為は園や介護等の施設において医療行為ではないとみなされています。

1. 体温を計測すること
2. 自動血圧測定器により血圧を測定すること
3. 新生児以外の入院を必要としない者へのパルスオキシメーターの装着
4. わずかな切り傷や擦り傷、やけどなど専門的な判断や技術を必要としない場合の処置（例：汚物で汚れたガーゼの交換等）
5. 事前に保護者から依頼を受けた場合の医薬品の使用の介助（ただし、医療機関で処方された医薬品に限ります）
6. 爪そのものに異常がなく、爪の周囲の皮膚も健康な状態でかつ糖尿病等の疾患に伴う管理が必要でない場合に、爪切りで爪を切ったり爪ヤスリを使用したりすること

これらのことから、園では薬の使用等について以下のとおりとさせていただきます。

園児への投薬について

原則、園では投薬することができません。薬を処方していただく時は、まず以下の3点を医師に確認したり、相談したりしてください。

- 受診の際は園に通っていることを伝え、登園が可能であるか確認をしてください。
- 朝・夕の2回の服用にしてもらえるか医師にご相談ください。
- 3回服用の場合は時間をずらすことが可能か医師にご相談ください。（例：「朝、昼、夜」→「朝、夕、就寝前」等）

医師に相談した結果、園での投薬がどうしても必要と指示があった場合に限り「投薬依頼書」に必要事項を記入の上、薬とともに提出してください。その際は、次の①～⑥の点にご注意ください。

- ① 「投薬依頼書」は、園で投薬を必要とする際に提出してください。塗り薬等投薬が長期になる場合は、月に1回、月初めの提出をお願いします。投薬依頼書については、必ず押印してください。
 ※薬の内容が変更になった場合や、再処方された場合については、その都度提出してください。
 ※投薬チェックカードは、サインか押印をして、毎日薬と一緒に持たせてください。
- ② 投薬は医師の処方による薬に限ります。市販薬や自家製の薬は投薬できません。
 ただし、解熱剤、鎮痛剤、坐薬等の投薬は行いません。
- ③ 薬は当日分一回分だけ持参してください。
 飲み薬は、粉末は分包されたままで、シロップ等の水薬は一回分を別容器に取り分けて他のものと混ぜずにお持ちください。
 薬を入れた容器や袋には、お子さんの名前を必ず書いてください。
 粉末の薬の場合は、水（白湯）で飲んでいただきます。ゼリー等は使用できません。塗り薬の場合は、使い捨ての手袋もご準備ください。
- ④ 気管支拡張剤（ホクナリンテープなど）を貼って登園される場合は、テープに記名して貼っていただき、貼っていることを必ず連絡帳でお知らせください。
 （もしテープがはがれ落ちた場合、誤飲を防ぐためです。）また、貼り替えはできません。
- ⑤ 土曜共同保育や希望保育では、投薬することはできません。
- ⑥ 投薬依頼書や投薬チェックカードの記入漏れ、押印・サインがない場合は投薬できません。

【その他】

※園で擦り傷等ができた場合、流水で洗浄し、市販の消毒薬等は使用しません。出血が見られる等の症状によりテープやガーゼで保護する場合があります。

※虫刺されの場合、かゆみ止め等の市販薬は使用せず、流水で洗浄し、腫れやかゆみが強い時には冷やすなどの対応をとらせていただきます。

※虫よけスプレーは原則園では使用しません。必要なお子さんは登園前にご家庭で使用してください。（香りの強いスプレーや虫よけのシールやプレスレットは使用しないでください。）もし、園行事等で使用する場合は、事前にお知らせします。また、園によっては蚊取り線香や電子蚊取り器を使用する場合があります。

※日焼け止めクリーム等も原則園では使用しません。ラッシュガード等で対応いただくか、登園前にご家庭で使用してください。

※じんましんが出た場合保護者へ連絡させていただきますが、時間の経過とともに発疹が消えてしまうため、写真撮影をして症状を記録して保護者に見ていただく場合があります。

※爪の先が割れるなどして取れそうな場合は、切らせてもらう場合があります。

■ 慢性疾患やアレルギー等により医師から特別な指示等がある場合は、保護者と協議の上、個別に対応させていただきますので、ご相談ください。

お知らせとお願い

1. 通園について（登園・降園）

- * 園に来られる際は、必ずお配りする
防犯名札（IDカード）をお持ちください。
- ※ 園舎内には、絶対に無断で入らないでください。
また、保護者以外の方がお迎えに来られる時は、
誘拐防止のため、**必ず事前に園までご連絡**ください。



- * 園まで直接送迎される場合は、**9時までに登園**をお願いします。
また、園児通用門は朝バス終了後は閉じています。
子どもが勝手に出ないように、必ず、上部の鍵を閉めてください。
- * 園バス利用にかかる「誓約書」の提出について
通園バスは満3歳の誕生日当日から利用できます。利用される場合は誓約書が必要
です。
なお、3歳児以上は、園外保育（遠足）等でバスを利用する場合がありますので、
通園の利用に関係なく契約書を提出してください。
- * 送迎をされる保護者について
送迎（バス停含む）については、防犯の関係上、保護者
（成人）の方をお願いをしています。高校生や大学生
または未成年の方の送迎は、ご兄弟でもお断りしています。



- * 通園バスについて
バス時刻表に合わせて、バス停まで送迎をお願いします。
天候、交通事情により時間がずれることがありますので、
予定時刻の5分前にはお待ちください。
乗降場所は、最寄りのバス停をご利用ください。
バス停でお迎えがなかった場合、連絡なく保護者以外や未成年の方が来られている
場合は、降車せず園に戻りますので、必ず保護者の方の送迎をお願いします。



2. 欠席や遅刻の場合は、朝8時30分までに、連絡用アプリ（キッズビュー）で必ず連絡いただきますようお願いいたします。

3. 個人情報保護について

クラスだよりや園だより、掲示物等で、お子さんや保護者の方の写真や名前を掲載することがあります。また、園外において、市広報や教育研究資料、保育の研究会資料などでも写真や名前等を掲載させていただくことがあります。ご理解、ご協力をお願いします。

なお、掲載されるとご都合の悪い方は、担任までお知らせください。

4. 来園時の駐車について

必ず園駐車場の駐車スペースに停めてください。

特に、玄関前は通園バスが出入りし、危険ですので、絶対に停めないでください。

また、障がい者用スペースにも、必要以外は停めないでください。

なお、行事等で来園される場合は、道路寄りの南側の駐車場（第2駐車場）をご利用ください。園舎近くの駐車場（第1駐車場）は、園児送迎用としています。

※ 第1駐車場は、送迎の車がスムーズに出入りできるように時計回りの一方通行としていますので、必ず北側からお入りください。

5. 感染症予防対策について

免疫力の低い低年齢の子どもさんが集団で生活する施設ですので、保護者の方、お子さんについても日頃から感染症対策にご協力をお願いします。

（手洗い・うがい・アルコール消毒等）

6. 園メール、連絡用アプリ（キッズビュー）の登録について

緊急時や行事等の延期や変更など、早急にお伝えすることが必要となった場合には、「一斉メール」や、「連絡用アプリ」を配信しますので登録いただきますようお願いいたします。

7. 連絡用アプリ（キッズビュー）について

保護者の方からの欠席連絡や、園からのお知らせ、園だよりやクラスだより、給食献立表を配信します。

保護者の方とのやりとりなど、連絡帳機能としても使用します。

